

【問5 今回の見学会についての感想やお気づきの点などのほか、障がい者雇用に当たっての課題やご要望など】

1 見学会に関すること

(1) 生徒について

- ・ 学生さんがしっかり学び、自ら説明を行い質問に答える姿に感銘を受けた。
- ・ 生徒さんの進路先として選ばれるためには、インターンシップの受け入れが重要と感じた。是非、当院で経験して頂き就職して頂けたらと考えている。就職後は看護師の免許を持つ職員がサポート役として、また支援学校の元先生だった方も採用してサポートさせて頂きたいと考えている。
- ・ 貴重な機会をありがとうございました。生徒が頑張っている姿に心が洗われる様な気持ちになった。
- ・ 卒業生のインタビューで実態体験を語ってくれたのはとても参考になった。
- ・ 大きな声であいさつしていたのがとても印象的でした。生徒さんの能力の違いがあるが、作業に真面目に一生懸命な姿が良かった。素直さが伝わってくる。
- ・ 生徒さんが元気に挨拶しているもの好印象でした。介護の授業はとても大変だと思うが、一生懸命頑張っている自分のやりたいことに取り組む真面目な姿がとても良かった。
- ・ 皆さん、真面目に取り組んでいてすばらしいと感じた。
- ・ 生徒さんの説明がとても上手で、質問にもきちんと対応していただいた。掃除など生徒さん、先生も皆様で取り組まれているのがとても印象的でした。
- ・ 生徒の説明が分かりやすかった。生徒の前向きな姿に感銘を受けた。
- ・ 今回、見学して思った以上に生徒が良く、とても良かった。
- ・ 障がいの程度に幅があることがわかった。
- ・ とても生き生きとした表情の生徒たちばかりで私も心温まった。
- ・ 将来のことを考えながら、一生懸命取り組んでいる姿が印象に残った。
- ・ 生徒一人一人がしっかりと教育されていると感じた。
- ・ 障がい者と分からないように感じた。むしろ、声かけや話かた、作業への一生懸命さが本気のところが強く伝わり感動した。
- ・ 皆一生懸命に取り組んでいて、それぞれの作品等を見ても素晴らしく、受け答えもしっかりしていて感心した。
- ・ 生徒たちは各学科において一つ一つ作業を真剣に取り組んでいて、頑張っている姿が見られて大変良かったです。
- ・ 当事業所にも3名の卒業生がおり、とても良く頑張っている。
- ・ 学生さんがみんなしっかりしている印象があった。
- ・ 生徒さんも元気がよく、体力、持続力、集中力が身につく学校さんの工夫も見えた。
- ・ 生徒の皆さんが一生懸命、各種作業に取り組んでいると感じた。

【問5 見学会について良かった点またはお気づきの点】

(2) 学校について

- ・ 現場実習の受け入れはいつでも行っているが、学校によって知って頂いている所とそうでないところに分かれてしまっている。一元管理的なホームページの場所を道や市で用意して見やすいものがあれば、生徒の選択幅が広がると思う。
- ・ 生徒さんの説明がわかりやすく、学校としてコミュニケーションに力を入れているのがわかった。組織として障がい者雇用をサポートする体制が整えられれば新卒の受け入れが可能だと思う。
- ・ 学校に来ることが久しぶりでした。コミュニケーションを重視され、自立した生活を目指して教育されている現場を直接見ることができ、現在の仕事に生かしていきたいと感じた。
- ・ 学校の体制もしっかりしており、本日は有意義な体験となった。今後は、多くの企業に参加してもらえるように、もっと多くの企業に知ってほしいと思う。
- ・ 学校の指導方針にとっても共感が持てた。当社には10年前に卒業生が現在も働いているが、よく頑張っている。是非、当社にもお越し頂きようお願いしたい。
- ・ 学校の様子がとてもよくわかった。温かいおもてなしをありがとうございました。
- ・ 初めて学校に来たが新しく、きれいに利用され清掃にも力を入れていることが伝わってくる。学校の雰囲気がとても良かった。
- ・ 学校内が非常にきれいでした。
- ・ とても熱意のある学校と感じたし、先生が生徒の将来のことを考えて、一番に生徒のことを考えているため、生徒たちも先生へ対する信頼がとてもあるのでは。
- ・ 全生徒が寮で生活されていて規則正しい生活とスポーツ等で体力や精神面でも充実した学校生活を送れていることが理解できて良かった。

【問5 見学会について良かった点またはお気づきの点】

(3) 見学内容について

- ・初めて学校見学をして新しい発見がたくさん見つかった。本日のことを今後に生かして行ければと思う。
- ・将来の仕事に直接つながらないように見える学科での学びが働く上での力を養っていること（コミュニケーション力、やりとげる力等）がよくわかった。
- ・体力づくりをされてるようで良かった。社会に出たときに体力がなく仕事が継続できない方もいるので、しっかり体力をつけて働いてほしい。
- ・生徒さんがどのような学びをしているか知ることができた。今後、当社においても人手不足が予測され、特に農業においては厳しいことが予測される。将来的に一つの選択肢として障がい者雇用を考えるきっかけとなった。
- ・学生さんの実習受け入れに当たり、個別の情報は共有していただいているが、普段こういった環境で学んだり、生活しているかを知ることがなかなかできないため、たいへん新鮮な気持ちでお話を聞かせていただいた。
- ・実際にどんな作業をし、どういった声かけで指示をされているのかなど拝見できたことがたいへん有意義でした。
- ・各コースの見学ありがとうございました。生徒さんの真剣な取り組みがとても好印象でした。
- ・素晴らしい環境で勉学に励んでおり、実習時もいきいきと動いている生徒を見れてとても良い見学会でした。
- ・実察させていただけたことで、生徒さんたちの雰囲気やいきいきとした姿が見られ見学が出来て良かった。
- ・進路決定へのプロセスなどが良くわかった。学校紹介ビデオでは、学校内の様子がとても良くわかった。
- ・今日はとても良い見学会に参加させていただき、ありがとうございました。
- ・学校での活動、就職についての状況を知ることができ、今後の参考になった。
- ・たくさんの工夫がされていて、生徒さんも作業がしやすいと感じた。会社内でも取り入れていける事があると考えさせられた。実習が多いのはとても良い。
- ・1年ごとに作業が変わるなど、たくさんの経験が出来、自分ができること（得意分野）など見つけることができるため、作業後の選択肢が増えると思う。
- ・実習の様子を見ることで、生徒さんの働くイメージをつかむことが出来た。
- ・色々な科で学べることはとても魅力だと思う。
- ・生徒の皆様も丁寧な挨拶をしてくれたし、実際に作業を見たことでどういった所まで出来るのか、大まかだがイメージが出来た。
- ・とても細かい作業をしていたので驚いた。今日は見学することができて参考になった。

【問5 見学会について良かった点またはお気づきの点】

(4) その他

- ・卒業生のインタビューはとても良かった。出来れば会社を選んだ理由とご本人が設計等を生かせるまでの学びはどの様に学んだのかを聞きたかった。
- ・地域の方との交流が多かったのが印象的でした。社会へ出てからもそのご縁が生かされると感じた。
- ・カフェで実際に接客を受けてみたかった。
- ・初めて見学会に参加させて頂いたが、今後の障がい者雇用に向けて色々と検討する課題も見えてきたので前向きに色々と検討したい。
- ・会社としての指導方法等も見学会を通じ勉強させて頂きありがとうございます。
- ・障がいを持った生徒さんとコミュニケーションを図れたことは良い機会となった。
- ・卒業までのロードマップの様なものがあると助かります。
- ・とても実践的でおもしろい学びの機会の提供をされていると感じ、本日説明をいただいたことで具体的に学生さんをどのように育てられているのかイメージすることができた。
- ・就労移行支援という形で「はたらく」ということのサポートをしているが、共感できる点が多くあった。
- ・自己理解、自己決定、マッチング、開拓など、日々のポイントと考えることを教育の現場でも大切にされていることを心強く感じる。
- ・皆さんとは友好的な関係ですので、引き続き、活動を継続させていただきたいと思っている。
- ・実習生、雇用についてはいつでもご相談いただければと思っている。
- ・先生方のご苦勞が良く分かりました。出来るだけ、ご協力したいと思う。
- ・学校祭や行事、生徒さんが作ったものをもっと見たいと思った。
- ・実際に就職した企業の方、卒業生の方のお話を伺えたのはとても貴重でした。
- ・本日の企業説明会において、可能であれば生徒の生の声が聞けたらと感じた。
- ・介護に取り組んだりなど、レベルの高い生徒さんも多そうだった。
- ・現在、実習を行っている生徒さんはこれといった課題や問題もなく、逆にその仕事に姿勢は私たちが見習わなければならない大事な「初心」というものを思い出させてくれている。
- ・ぜひ当社で雇用したい人材が沢山いると思った。
- ・会社の人事としても、また生活相談員としても真摯に対応している。
- ・先生と生徒の接し方など、少しではあるが勉強させていただいた。

【問5 見学会について良かった点またはお気づきの点】

2 採用・雇用に関すること

(1) 採用について

- ・本会ではより多く障がい者雇用に取り組んでいる。実際に生徒さんたちを受け入れるに当たって専任の目配り係を配置するほか、支援学校で先生をされた方についても雇用し、受け入れ体制の充実に取り組んでいきたいと考えている。
- ・本日の見学会で、PT対応が生じる業務でも一緒に働けるのではないかと感じました。一人目をまず採用したいので、保護者の説明会等ご案内いただけたらと思う。ともに働ける体制づくりを院内でも行っている。共通の考えを持って支援、サポートを行っているかと思うので、何かあれば連絡いただけると幸いです。
- ・1年生、2年生時のインターンシップの受け入れが大変重要と考えるので、生徒さん及び保護者の方々へ当院の職場環境や取り組みを知って頂ける機会がありましたら、是非参加させて頂きたい。
- ・介護、福祉における障害のある方の働き方、環境などについて積極的に考えていきたいと思う。
- ・5S目的で参加したが、生徒さん方のいきいきとした授業風景を見学でき、いろいろなイメージが湧いてきた。是非、上司に相談し良いつながりにしたいと思う。
- ・法人内での障がい者雇用についても積極的に進めるよう提言したいと思う。
- ・雇用について色々聞きたいことがあったので、ハローワークの方が居てくれたらよかった。
- ・今後、インターンシップを経験していき適性を含め検討していきたい。
- ・病院でのインターンシップから就労までを希望。各種書類を電子カルテに取り込む（スキャン）業務、来院者の検温、院内消毒、清掃業務においては清掃委託業者に用具の提供や技術指導も行って頂くことを承諾頂いている。定年を迎えた看護師を専任で配置し、サポート役を務める。
- ・札幌本社の人事部と話し合い、前向きに検討したいと思う。
- ・障がい者雇用を希望しているので、実務的なことを含めインターンシップを行い、実効をあげたい。
- ・先生方から普段の生活で清掃や清潔にすることを指導されている事を聞かせていただいたので、業務を分けることで働く場を提供できるのではと思っている。
- ・実習受け入れについて、前向き具体的に進めていきたいと思っている。
- ・健常者と変わらず生き生き（しっかり）と作業して驚いた。今後の採用活動の選択肢の一つとして検討していきたい。
- ・当社は小売業でお客様対応が採用することが難しいが、本日の受け答えを見ると問題が無さそうに思った。

【問5 見学会について良かった点またはお気づきの点】

(2) 採用等における課題

- ・ 健常者との違いも認識することができ、もし店舗で雇うとしたらどういった仕事を任せられるかイメージを持つことが出来た。
- ・ 現状すぐに受け入れという訳にはいかないが、今後の業務等で視野に入れていきたいと思う。
- ・ 実習を受け入れることで、企業側にも良い効果がみられている。介護の「よさ」や「楽しさ」に現場は再発見できる。
- ・ 弊院における障がい者雇用の課題として、精神科単科の病院のため、患者様とのトラブルのおそれが懸念材料となっている。
- ・ 今後、インターンシップの受け入れや障がい者雇用に当たって生徒の個性特色を十分に把握検討する必要がある。
- ・ 難しいかもしれないが、もっと様々な分野の教育をして頂ければ、就職先の幅も広がるのではないかと感じた。
- ・ 色々な企業で仕事されている方のモデルケースを多く説明してもらった方が、具体的に自社での業務に当てはまるのではと思った。
- ・ 人と企業がマッチングの場がより多くあると良いかと感じた。
- ・ それぞれの方の適正にあった職種を見極めるのが課題だと思う。
- ・ 障がい者の方の出来る仕事の細分化・切り出しが出来ていない。
- ・ コミュニケーションがどのくらい出来るかによっても、仕事の幅が変わってくるので、そこが分からない中での受け入れることに不安がある。
- ・ 弊社の仕事場がバリアフリー等の身体障がいの方に対応したものになっていない。
- ・ 自社にも一人中札内の卒業生がいるが、就業場所の交通の便が悪く、通勤バスの関係で一日5時間しか仕事が出来ないという問題がある。
- ・ 地元から通っている生徒はいなかったようなので、採用に当たってはグループホーム等の課題が出てくるかと思う。
- ・ まずは受け入れ側の準備、勉強と十分な体制を作ることから始める必要性を感じた。
- ・ 雇用するに当たり、現場の理解を得ることが最大の課題に感じる。
- ・ 可能であれば、地域の企業の取り組み事例を聞いてみたい。
- ・ PC（エクセル・ワード）の基礎的な部分の習得があれば良い。当社は交通が不便であり、車両通勤が主となっている。自動車免許の取得があれば尚良い。
- ・ 障がい者採用で不安なところは、「その人どうサポートすればころよく、気持ちよく働いてくれるか」。内定を出した時点で学校にも足を運び、情報共有を多くしていきたいと考えている。

【問5 見学会について良かった点またはお気づきの点】

(3) その他

- ・イメージでは雇用は中々難しいのではないかと感じていましたが、今回の見学会を見ると可能ではないかと感じた。
- ・講師の説明でマイク使用はできないのか。
- ・見学会の部屋の暖房はないのか。寒い。
- ・政府主導による障がい者雇用は各企業に数値目標が示され、弊社も各事業所に数値目標（期待値）が示されている。そのような現状にあって都市部では障がい者と事業所の間をコーディネートする団体等があり、スムーズに進捗している現象があるものの地方都市においては自力開拓しなければならず、このような機会を与えて頂き感謝する。
- ・戦力になる方は受け入れを進めていければと思う。
- ・例えば、足が不自由な方でもPC等の作業・電話でのコミュニケーションは出来るなど健常者と変わらない仕事が出来れば、現状でも採用できる可能性は高いと考えている。そのような方とのマッチングの機会があればと思う。
- ・現在当社でも働き易い環境を構築するため、様々な課題解決に取り組んでいる最中。今すぐに受け入れ可能な体制ではないが、多様性も考慮した人材配置を行い更に業務の効率、社風の良い組織作りが出来ればと考えている。
- ・近年の介護従事者不足により、業務の見直し等を検討しており、障がい者の受け入れも行っていきたいと思っている。
- ・どの様な仕事が出来るとか、対応できるのか分からなかったが、色々な業種への就職実績があることが知れて勉強になった。
- ・卒業生の職場定着にむけて今後もよろしくお願いします。
- ・普段見ることが出来ないところを見ることが出来た。
- ・今回は、外部支援機関の方も沢山来られており、その様な繋がりを持てる場としても大変貴重な時間となった。
- ・決意発表会や報告会の取り組み、素晴らしいと思った。
- ・挨拶、声かけの徹底は職場の雰囲気作りにも関わることで学生の期間で身に付けることに非常に感心した。
- ・障がい者についての知識が浅く、今回の見学会は大変勉強になった。生徒が熱心に作業されている姿を見て、会社としても私個人としてもより積極的にサポートしていきたいと思った。